

第3号議案

日本臨床心理学会 2017 年度活動計画（案）

1. 本年度の活動基本方針

- 地裁勝訴後の相手方控訴の動向を注視しつつ、学会活性化に向けて時代状況に応じた学会会則に変更する。
- 若手研究者に向けて『臨床心理学研究』への投稿を呼びかける。
- 学生に対して入会案内を積極的に行い、学生会員の確保に努める。
- 来年の公認心理師誕生を見据え、改めて専門性の質を問いつける研修を行う。

2. 年間の活動予定

活動 年月	事務局	編集委員会	研修委員会	各種委員会	加盟団体
2017年4月	定例役員会				
5月					精従懇(第178回)
6月	定例役員会				日心連:第1回理事会
7月	定例役員会				精従懇(第179回)
8月		第55巻第1号発行			
9月	定期総会・第53回水戸大会 (9月29日・30日 茨城大学水戸キャンパス)				精従懇(第180回)
10月					
11月	定例役員会				精従懇(第181回)
12月					日心連:第2回理事会
2018年1月					精従懇(第182回)
2月	定例役員会				
3月		第55巻第2号発行			精従懇(第183回)

注：ワークショップ「リフレクティング・プロセスを学ぶ」開催に日臨心は協賛する。

3. その他